

1 本会議審議経過

○平成10年 1 月12日（月）

開 会 午前10時 1 分

日程第 1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

日程第 2 常任委員の選任

議長は、総務委員、法務委員、地方行政・警察委員、外交・防衛委員、財政・金融委員、文教・科学委員、国民福祉委員、労働・社会政策委員、農林水産委員、経済・産業委員、交通・情報通信委員、国土・環境委員及び行政監視委員を指名した。

常任委員長辞任の件

本件は、議院運営委員長中曽根弘文君、懲罰委員長吉田之久君の辞任を許可することに決した。

日程第 3 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

総 務 委 員 長	石 田	美栄君
法 務 委 員 長	武 田	節子君
地方行政・警察委員長	藁 科	満治君
外 交 ・ 防 衛 委 員 長	続	訓弘君
財 政 ・ 金 融 委 員 長	石 川	弘君
文 教 ・ 科 学 委 員 長	大 島	慶久君
国 民 福 祉 委 員 長	山 本	正和君
労 働 ・ 社 会 政 策 委 員 長	鹿 熊	安正君
農 林 水 産 委 員 長	松 谷	蒼一郎君
経 済 ・ 産 業 委 員 長	吉 村	剛太郎君
交 通 ・ 情 報 通 信 委 員 長	川 橋	幸子君
国 土 ・ 環 境 委 員 長	関 根	則之君
行 政 監 視 委 員 長	竹 山	裕君
議 院 運 営 委 員 長	岡 野	裕君
懲 罰 委 員 長	谷 本	巍君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る**行財政改革・税制等に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る**国会等の移転に関する特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時8分

再 開 午後3時1分

日程第4 国務大臣の演説に関する件

橋本内閣総理大臣は金融システム安定化対策と経済運営に関し、三塚大蔵大臣は財政に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後3時27分

○平成10年1月14日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

寺澤芳男君、久世公堯君、牛嶋正君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時51分

再 開 午後1時1分

休憩前に引き続き、大淵絹子君、立木洋君、永野茂門君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 平成7年度一般会計歳入歳出決算、平成7年度特別会計歳入歳出決算、平成7年度国税収納金整理資金受払計算書、平成7年度政府関係機関決算書

日程第3 平成7年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第4 平成7年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2はまず賛成199、反対16にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成199、反対16にて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第3は賛成201、反対14にて是認することに決し、日程第4は賛成215、反対0にて全会一致をもって是認することに決した。

橋本内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

散 会 午後2時30分

○平成10年1月30日（金）

開 会 午前10時1分

福井謙一君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

常任委員長辞任の件

本件は、外交・防衛委員長続訓弘君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、外交・防衛委員長に及川順郎君を指名した。

日程第1 平成10年分所得税の特別減税のための臨時措置法案、地方税法及び地方財政法の一部を改正する法律案及び地方交付税法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、橋本内閣総理大臣・大蔵大臣、上杉自治大臣から順次趣旨説明があった後、今泉昭君、益田洋介君、阿部幸代君、平野貞夫君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午前11時18分

再開 午後4時1分

平成10年分所得税の特別減税のための臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対29にて可決された。

地方税法及び地方財政法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対29にて可決された。

散会 午後4時23分

○平成10年2月4日（水）

開会 午後1時1分

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、大脇雅子君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、裁判官訴追委員に荒木清寛君、検察官適格審査会委員に千葉景子君、同予備委員に笠井亮君（千葉景子君の予備委員）、国土審議会委員に吉田之久君、山下栄一君、日本ユネスコ国内委員会委員に広中和歌子君を指名した。

日程第1 平成9年度一般会計補正予算（第1号）

日程第2 平成9年度特別会計補正予算（特第1号）

日程第3 平成9年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対94にて可決された。

散会 午後1時23分

○平成10年2月9日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 預金保険法の一部を改正する法律案及び金融機能の安定化のための緊急措置に関する法律案（趣旨説明）

本件は、松永大蔵大臣から趣旨説明があつた後、岡利定君、伊藤基隆君、続訓弘君、三重野栄子君、緒方靖夫君、星野朋市君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時18分

○平成10年2月13日（金）

開 会 午後零時1分

日程第1 **平成9年度の新生産調整推進助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）**

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時5分

○平成10年2月16日（月）

開 会 午前10時1分

日程第1 **預金保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

日程第2 **金融機能の安定化のための緊急措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

以上両案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は、賛成173、反対51にて可決、日程第2は、賛成131、反対93にて可決された。

休 憩 午前10時53分

再 開 午後3時1分

日程第3 **国務大臣の演説に関する件**

橋本内閣総理大臣は施政方針に関し、小淵外務大臣は外交に関し、松永大蔵大臣は財政に関し、尾身国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、中央社会保険医療協議会委員に井原哲夫君、森脇昭夫君、航空事故調査委員会委員長に相原康彦君、同委員に水町守志君、山根皓三郎君を任命することに、賛成192、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、航空事故調査委員会委員に勝野良平君を任命することに、賛成176、反対15にて同意することに決し、航空事故調査委員会委員に加藤晋君を任命することに、賛成150、反対41にて同意することに決し、労働保険審査会委員に飯田康夫君、千葉県三君を任命することに、賛成163、反対29にて同意することに決した。

散 会 午後4時35分

○平成10年2月18日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 **国務大臣の報告に関する件（平成8年度決算の概要について）**

本件は、松永大蔵大臣から報告があった後、岡崎トミ子君、渡辺孝男君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午前11時4分

○平成10年2月19日（木）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

菅野久光君、井上吉夫君、松浦孝治君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後零時33分

○平成10年2月20日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

浜四津敏子君、梶原敬義君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時55分

再 開 午後1時2分

休憩前に引き続き、上田耕一郎君、泉信也君、真島一男君、北澤俊美君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、金融危機管理審査委員会審議委員に今井敬君、小堀樹君、佐々波楊子君を任命することに、賛成115、反対67にて同意することに決した。

散 会 午後3時32分

○平成10年3月4日（水）

開 会 午後1時1分

日程第1 市民活動促進法案（第140回国会衆議院提出）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対2にて委員長報告のとおり修正議決された。

散 会 午後1時11分

○平成10年3月13日（金）

開 会 午後1時1分

日程第1 国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対15にて可決された。

日程第2 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対0にて全会一致をもって可決

された。

原材料の供給事情及び水産加工品の貿易事情の変化に即応して行われる水産加工業の施設の改良等に必要な資金の貸付けに関する臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

真珠養殖事業法を廃止する法律案（内閣提出）

以上両案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成200、反対0にて全会一致をもって可決、第2の議案は賛成187、反対13にて可決された。

散 会 午後1時15分

○平成10年3月20日（金）

開 会 午後零時31分

日程第1 **スポーツ振興投票の実施等に関する法律案（第140回国会衆議院提出）**

日程第2 **日本体育・学校健康センター法の一部を改正する法律案（第140回国会衆議院提出）**

日程第3 **スポーツ振興法の一部を改正する法律案（第140回国会衆議院提出）**

以上3案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成138、反対64にて委員長報告のとおり修正議決、日程第3は賛成140、反対61にて可決された。

日程第4 **裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 **恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 **戦傷病者戦没者遺族等援護法及び戦没者の父母等に対する特別給付金支給法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時51分

○平成10年3月25日（水）

開 会 午後零時31分

日程第1 **中央選挙管理会委員及び同予備委員の指名**

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、中央選挙管理会委員に皆川迪夫君、石原輝君、田口健二君、阪上順夫君、浅井美幸君、同予備委員に山口義弘君、金井和夫君、西川洋君、今野竹治君、矢追秀彦君を指名した。

平成10年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案、法人税法等の一部を改正する法律案及び租税特別措置法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、松永大蔵大臣から趣旨説明があった後、峰崎直樹君、魚住

裕一郎君、星野朋市君がそれぞれ質疑をした。

国務大臣の報告に関する件（平成10年度地方財政計画について）

地方税法等の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、上杉自治大臣から報告及び趣旨説明があった後、朝日俊弘君が質疑をした。

沖縄振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、鈴木国務大臣から趣旨説明があった後、齋藤勁君、福本潤一君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後2時52分

○平成10年3月30日（月）

開 会 午後5時31分

平成10年度一般会計暫定予算

平成10年度特別会計暫定予算

平成10年度政府関係機関暫定予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対18にて可決された。

日程第1 沖縄振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 特定住宅金融専門会社の債権債務の処理の促進等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成221、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成203、反対17にて可決、日程第4は賛成207、反対14にて可決された。

日程第5 株式の消却の手続に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対19にて可決された。

日程第6 農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 青年の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 主要農作物種子法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 漁業協同組合合併助成法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上4案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6及び第9は賛成205、反対17にて可決、日程第7は賛成222、反対0にて全会一致をもって可決、日程第8は賛成208、反対14にて可決された。

日程第10 中部国際空港の設置及び管理に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対19にて可決された。

散 会 午後6時4分

○平成10年3月31日（火）

開 会 午後7時16分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に市川惇信君、日本銀行副総裁に山口泰君、同政策委員会審議委員に植田和男君を任命することに、賛成204、反対14にて同意することに決し、原子力委員会委員に藤家洋一君、依田直君、原子力安全委員会委員に青木芳朗君、日本銀行政策委員会審議委員に中原伸之君、三木利夫君を任命することに、賛成201、反対17にて同意することに決し、原子力安全委員会委員に金川昭君を任命することに、賛成217、反対3にて同意することに決し、中央更生保護審査会委員に宇野昌人君、日本銀行政策委員会審議委員に篠塚英子君を任命することに、賛成220、反対0にて全会一致をもって同意することに決した。

**公害健康被害の補償等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
道路整備緊急措置法及び奥地等産業開発道路整備臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

以上両案は、日程に追加し、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成219、反対0にて全会一致をもって可決、第2の議案は賛成166、反対54にて可決された。

土地の再評価に関する法律案の関係省令について、松永大蔵大臣から発言があった。

土地の再評価に関する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対19にて可決された。

内閣法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

国家行政組織法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成203、反対18にて可決された。

地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成127、反対92にて可決、第2の議案は賛成129、反対87にて可決された。

在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

海洋航行の安全に対する不法な行為の防止に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

大陸棚に所在する固定プラットフォームの安全に対する不法な行為の防止に関する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

1971年9月23日にモントリオールで作成された民間航空の安全に対する不法な行為の防止に関する条約を補足する国際民間航空に使用される空港における不法な暴力行為の防止に関する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

大西洋のまぐろ類の保存のための国際条約第10条2を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

航空業務に関する日本国とカタール国との間の協定の締結について承認を求めるの件

航空業務に関する日本国とオマーン国との間の協定の締結について承認を求めるの件

航空業務に関する日本国とアラブ首長国連邦との間の協定の締結について承認を求めるの件

航空業務に関する日本国とバハレーン国との間の協定の締結について承認を求めるの件

以上9件は、日程に追加し、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成221、反対0にて全会一致をもって可決、第2乃至第9の議案は賛成221、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日本育英会法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成221、反対0にて全会一致をもって可決、第2の議案は賛成201、反対18にて可決された。

駐留軍関係離職者等臨時措置法及び国際協定の締結等に伴う漁業離職者に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

雇用保険法及び船員保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成221、反対0にて全会一致をもって可決、第2の議案は賛成204、反対17にて可決された。

放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、日程に追加し、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

平成10年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

法人税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

租税特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報

告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成169、反対52にて可決、第2及び第3の議案は賛成128、反対93にて可決された。

散 会 午後8時10分

○平成10年4月3日（金）

開 会 午後零時1分

日程第1 **外国弁護士による法律事務の取扱いに関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対16にて可決された。

日程第2 **中小企業退職金共済法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対16にて可決された。

日程第3 **放送法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 **商品取引所法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対17にて可決された。

日程第5 **郵便貯金法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

日程第6 **郵便貯金及び預金等の受払事務の委託及び受託に関する法律案（内閣提出）**

日程第7 **郵便振替法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

日程第8 **簡易生命保険の積立金の運用に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）**

以上4案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5及び第8は賛成185、反対17にて可決、日程第6及び第7は賛成203、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時22分

○平成10年4月8日（水）

開 会 午後6時16分

日程第1 **平成10年度一般会計予算**

日程第2 **平成10年度特別会計予算**

日程第3 **平成10年度政府関係機関予算**

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成130、反対90にて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

参議院法制局職員定員規程の一部改正に関する件

以上両件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案及

び参議院法制局職員定員規程の一部を改正する規程案を全会一致をもって可決した。
散 会 午後7時42分

○平成10年4月10日（金）

開 会 午前10時1分

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律案及び検疫法及び狂犬病予防法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、水島裕君、加藤修一君がそれぞれ質疑をした。

防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、久間国務大臣から趣旨説明があった後、竹村泰子君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 **優良田園住宅の建設の促進に関する法律案（衆議院提出）**

日程第2 **公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）**

以上両案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成183、反対18にて可決、日程第2は賛成200、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 **出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 **中小企業等投資事業有限責任組合契約に関する法律案（内閣提出）**

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成185、反対16にて可決された。

日程第5 **風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）**

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前11時48分

○平成10年4月14日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 **国務大臣の報告に関する件（経済対策について）**

本件は、橋本内閣総理大臣から報告があった後、木宮和彦君、足立良平君、大久保直彦君、淵上貞雄君、橋本敦君、扇千景君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午前11時55分

○平成10年4月17日（金）

開 会 午後零時2分

日程第1 **保護司法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

日程第2 **オウム真理教に係る破産手続における国の債権に関する特例に関する法律案**
（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 **日本貿易振興会法及び通商産業省設置法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対15にて可決された。

日程第4 **防衛庁設置法等の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対16にて可決された。

日程第5 **教育職員免許法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対16にて可決された。

散 会 午後零時17分

○平成10年4月22日（水）

開 会 午後零時1分

日程第1 **船員職業安定法及び船舶職員法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対15にて可決された。

原子力基本法及び動力炉・核燃料開発事業団法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、谷垣国務大臣から趣旨説明があった後、小林元君、松あきら君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時50分

○平成10年4月24日（金）

開 会 午前10時1分

議員横尾和伸君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、倉田寛之君が哀悼の辞を述べた。

日程第1 **原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

日程第2 **民生用国際宇宙基地のための協力に関するカナダ政府、欧州宇宙機関の加盟国政府、日本国政府、ロシア連邦政府及びアメリカ合衆国政府の間の協定の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

以上両件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対17にて承認することに決した。

日程第3 被災者生活再建支援法案（清水達雄君外6名発議）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対17にて可決された。

日程第4 裁判所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 司法試験法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 宇宙開発事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第7 美術品の美術館における公開の促進に関する法律案（内閣提出）

以上両案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 特許法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第8は賛成183、反対17にて可決、日程第9は賛成200、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第11 特定公共電気通信システム開発関連技術に関する研究開発の推進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第12 高速自動車国道法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対17にて可決された。

日程第13 公職選挙法の一部を改正する法律案（第140回国会内閣提出、第142回国会衆議院送付）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対1にて可決された。

日程第14 社会保険労務士法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時53分

○平成10年4月30日（木）

開 会 午後3時46分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、経済活性化及び中小企業に関する緊急対策樹立に資するため委員25名から成る**経済活性化及び中小企業対策に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

国民健康保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小泉厚生大臣から趣旨説明があった後、千葉景子君、渡辺孝男君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 漁業に関する日本国と中華人民共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 農地法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成196、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成181、反対15にて可決された。

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律案（内閣提出）

検疫法及び狂犬病予防法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、日程に追加し、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成145、反対44にて委員長報告のとおり修正議決、第2の議案は賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

地方自治法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

電気通信分野における規制の合理化のための関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対15にて可決された。

散 会 午後4時53分

○平成10年5月11日（月）

開 会 午前10時31分

日程第1 大規模小売店舗立地法案、中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律案及び都市計画法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、堀内通商産業大臣、瓦建設大臣から順次趣旨説明があった後、平田健二君、岡崎トミ子君、海野義孝君、大淵絹子君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時35分

○平成10年5月13日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

財政構造改革の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案、平成10年分所得税の特別減税のための臨時措置法及び租税特別措置法の一部を改正する法律案、地方税法及び地方財政法の一部を改正する法律案、地方交付税法等の一部を改正する法律案及び中小企業信用保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件（第2の件は日程に追加）は、松永大蔵大臣から財政についての演説及び趣旨説明、上杉自治大臣、堀内通商産業大臣から順次趣旨説明があった後、伊藤基隆君、清水達雄君、益田洋介君、清水澄子君、須藤美也子君がそれぞれ質疑をした。

休 憩 午後零時28分

再 開 午後1時44分

休憩前に引き続き、星野朋市君が質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る統一的な技術上の要件の採択並びにこれらの要件に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 1972年11月10日、1978年10月23日及び1991年3月19日にジュネーヴで改正された1961年12月2日の植物の新品種の保護に関する国際条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 社会保障に関する日本国とドイツ連邦共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 社会保障に関する日本国とドイツ連邦共和国との間の協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 原子力基本法及び動力炉・核燃料開発事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成170、反対14にて可決された。

休 憩 午後2時18分

再 開 午後3時22分

インドの地下核実験に抗議する決議案（岡野裕君外 8 名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすること
に決し、岡野裕君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

橋本内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

散 会 午後 3 時 27 分

○平成10年 5 月 18 日（月）

開 会 午後零時 4 分

金融システム改革のための関係法律の整備等に関する法律案、特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律案、特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案及び金融機関等が行う特定金融取引の一括清算に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、松永大蔵大臣から趣旨説明があった後、笹野貞子君、牛嶋正君、星野朋市君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 **地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案**
（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 177、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後 1 時 7 分

○平成10年 5 月 20 日（水）

開 会 午後零時 2 分

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、村岡国務大臣から趣旨説明があった後、和田洋子君、高野博師君、立木洋君、永野茂門君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 **平成14年ワールドカップサッカー大会特別措置法案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 191、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 2 **道路運送車両法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第 3 **航空法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 192、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 4 **農水産業協同組合貯金保険法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 176、反対 16 にて可決された。

散 会 午後 1 時36分

○平成10年 5 月22日（金）

開 会 午前10時 1 分

日程第 1 **国務大臣の報告に関する件**（第24回主要国首脳会議出席等に関する報告について）

本件は、橋本内閣総理大臣から報告があった後、須藤良太郎君、前川忠夫君、風間昶君、及川一夫君、緒方靖夫君がそれぞれ質疑をした。

日程第 2 **国際民間航空条約の改正に関する1984年 5 月10日にモントリオールで署名された議定書の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

日程第 3 **国際民間航空条約の改正に関する1980年10月 6 日にモントリオールで署名された議定書の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

日程第 4 **サービスの貿易に関する一般協定の第 5 議定書の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

日程第 5 **国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する条約の締結について承認を求めるの件**（衆議院送付）

以上 4 件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第 2、第 3 及び第 5 は賛成180、反対 0 にて全会一致をもって承認することに決し、日程第 4 は賛成168、反対12にて承認することに決した。

日程第 6 **私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成169、反対12にて可決された。

日程第 7 **都市計画法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第 8 **都市再開発法及び都市開発資金の貸付けに関する法律の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第 9 **国土利用計画法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

以上 3 案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成165、反対12にて可決された。

日程第10 **種苗法案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成176、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第11 **研究交流促進法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成166、反対12にて可決された。

休 憩 午後零時 9 分

再 開 午後 1 時31分

中央省庁等改革基本法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小里国務大臣から趣旨説明があった後、陣内孝雄君、吉田

之久君、但馬久美君、日下部禰代子君、橋本敦君、平野貞夫君がそれぞれ質疑をした。
散 会 午後 3 時43分

○平成10年 5 月27日（水）

開 会 午後零時 5 分

日程第 1 **大規模小売店舗立地法案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第 2 **中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対15にて可決された。

日程第 3 **精神薄弱の用語の整理のための関係法律の一部を改正する法律案**（国民福祉委員長提出）

本案は、国民福祉委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時15分

○平成10年 5 月29日（金）

開 会 午後 4 時 1 分

パキスタンの地下核実験に抗議する決議案（岡野裕君外 8 名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにし、岡野裕君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

橋本内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第 1 **中小企業信用保険法等の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済活性化及び中小企業対策に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 2 **エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第 3 **特定家庭用機器再商品化法案**（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第 2 は賛成194、反対 0 にて全会一致をもって可決、日程第 3 は賛成180、反対14にて可決された。

財政構造改革の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

平成10年分所得税の特別減税のための臨時措置法及び租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方税法及び地方財政法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上 4 案は、日程に追加し、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審

査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成107、反対76にて可決された。

散 会 午後5時4分

○平成10年6月5日（金）

開 会 午前11時2分

元内閣総理大臣宇野宗佑君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 建築基準法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対12にて可決された。

日程第2 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成161、反対30にて可決された。

日程第3 債権譲渡の對抗要件に関する民法の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成153、反対41にて可決された。

日程第4 国民健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成118、反対76にて委員長報告のとおり修正議決された。

日程第5 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対12にて可決された。

日程第6 金融システム改革のための関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 金融機関等が行う特定金融取引の一括清算に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対13にて可決された。

散 会 午前11時29分

○平成10年6月9日（火）

開 会 午後3時1分

議長は、新たに当選した議員松崎俊久君を議院に紹介した後、同君を国民福祉委員に指名した。

議員木暮山人君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。次いで、足立良平君が哀悼の辞を述べた。

日程第1 **中央省庁等改革基本法案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成116、反対83にて可決された。

国際問題に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに関し、国際問題に関する調査会長から報告があつた。

国民生活・経済に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに関し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があつた。

行財政機構及び行政監察に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに関し、行財政機構及び行政監察に関する調査会長から報告があつた。

休 憩 午後4時26分

再開するに至らなかった。

○平成10年6月10日（水）

開 会 午後2時1分

日程第1 **会期延長の件**

本件は、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成109、反対85にて国会の会期を来る18日まで8日間延長することに関し決した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、科学技術会議議員に井村裕夫君、証券取引等監視委員会委員に高橋武生君、漁港審議会委員に飯田満君、植村正治君、大海原宏君、岡野勉君、久野隆作君、坂口亮子君、中村尋子君、日本放送協会経営委員会委員に大下龍介君、平岩弓枝君、矢野征男君、労働保険審査会委員に岡田潤君、氣賀澤克己君を任命することに、賛成192、反対0にて全会一致をもって同意することに関し、宇宙開発委員会委員に長柄喜一郎君、国会等移転審議会委員に濱中昭一郎君、証券取引等監視委員会委員長に佐藤ギン子君、同委員に川岸近衛君、漁港審議会委員に佐藤稔夫君、藤野慎吾君、日本放送協会経営委員会委員に松野春樹君を任命することに、賛成178、反対15にて同意することに関し、国会等移転審議会委員に森亘君を任命することに、賛成150、反対43にて同意することに関し、社会保険審査会委員に大槻玄太郎君、日本放送協会経営委員会委員に鳥井信一郎君を任命することに、賛成180、反対12にて同意することに関し決した。

散 会 午後 2 時15分

○平成10年 6 月17日（水）

開 会 午後 4 時16分

日程第 1 **内閣総理大臣橋本龍太郎君問責決議案**（菅野久光君外 6 名発議）（委員会審査
省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、菅野久光君から趣旨説明があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 97、反対128にて否決された。

休 憩 午後 5 時35分

再 開 午後 6 時 6 分

平成10年度一般会計補正予算（第 1 号）

平成10年度特別会計補正予算（特第 1 号）

平成10年度政府関係機関補正予算（機第 1 号）

以上 3 案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成125、反対93にて可決された。

散 会 午後 6 時26分

○平成10年 6 月18日（木）

開 会 午前11時11分

議院における証人の宣誓及び証言等に関する法律の一部を改正する法律案（第140回国
会衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対 0 にて全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

国立国会図書館の館長の任命に関する件

本件は、戸張正雄君の任命を全会一致をもって承認することに決した。

日程第 1 乃至第 5 の請願

元日赤救護看護婦に対する慰労給付金増額に関する請願（36件）外229件の請願

本請願は、農林水産委員長外 6 委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

総務委員会

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

法務委員会

法務及び司法行政等に関する調査

地方行政・警察委員会

地方行財政、選挙、消防、警察、交通安全及び海上保安等に関する調査

外交・防衛委員会

外交、防衛等に関する調査

財政・金融委員会

財政及び金融等に関する調査

文教・科学委員会

教育、文化、学術及び科学技術に関する調査

国民福祉委員会

社会保障等に関する調査

労働・社会政策委員会

労働問題及び社会政策に関する調査

農林水産委員会

農林水産に関する調査

経済・産業委員会

経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

交通・情報通信委員会

運輸事情、情報通信及び郵便等に関する調査

国土・環境委員会

国土整備及び環境保全等に関する調査

予算委員会

予算の執行状況に関する調査

決算委員会

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

行政監視、行政監察及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する調査

災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

国会等の移転に関する調査

行財政改革・税制等に関する特別委員会

行財政改革・税制等に関する調査

経済活性化及び中小企業対策に関する特別委員会

経済活性化及び中小企業の緊急対策樹立に関する調査

議長は、来る7月25日議員の半数が任期満了となるので挨拶をした。

副議長松尾官平君は、挨拶をした。

林田悠紀夫君は、謝辞を述べた。

休 憩 午前11時29分

再開するに至らなかった。